

令和6年度 第4回教育委員会 議事録

会議次第

- 日 時：令和6年7月3日（水） 午後1時30分
- 場 所：東彼杵町総合会館 教育センター 小会議室
- 出席者：（教育委員）山口直登 （教育委員）橋本茂子
 （教育委員）川原 悟 （教育委員）中里知子
 （教 育 長）粒崎秀人 （教育次長）岡田半二郎 （総務係長）三根幸博
 （指導主事）山口 厚
- 欠席者：無し

- 教育長挨拶
- 議題
 - （1）議事録の承認について

 - （2）協議事項
 - ① 令和6年度就学に関する教育支援委員会の審査結果について

 - （3）報告事項
 - ① 町、県学力調査の結果及び考察について
 - ② 令和6年度東彼杵町学力向上研修会について
 - ③ 令和7年度人事異動及び教育行政に関する要望について
 - ④ 昼窓対応に係る職員の勤務時間の休憩時間割り振り設定について
 - ⑤ 6月行政報告
 - ⑥ 7月行事予定

 - （4）その他
 - ① 教育週間中の学校参観の感想
 - ② 臨時教育委員会開催日程について

会議記録（報告及び質問又は協議の要旨）

開会 午後 1 時

教育長挨拶

午前中からの千綿小学校訪問へのお礼を述べ、続いて長崎県学力調査結果の公表に関係して、県の調査結果の概要と本町の調査結果の内容についての報告、また県下の学力向上対策として長崎県と市町が連携して実施する令和 6 年度新規事業構想の「令和の長崎スクール」の事業概要を紹介し、挨拶を行った。

議題

（1）議事録の承認について

教育次長

6 月 3 日開催の令和 6 年度第 3 回定例教育委員会議事録の確認をお願いしており、事前に修正や意見等の連絡をお願いしていたことを説明し、その結果、山口教育委員から誤字や脱字の指摘、また文章表現への意見と助言等いただき、その部分の修正を行った内容を口頭で説明を行う。

その他には、修正等の意見等もなく、その修正した内容をもって承認を求めた。

教育長及び教育委員全員の意見

修正内容をもって、承認を受ける。

（2）協議事項

① 令和 6 年度就学に関する教育支援委員会の審査結果について

教育次長

令和 6 年度就学に関して新年度に入り、新たに特別支援学級への措置対応が必要と思われる児童生徒が 1 名、また通級指導教室への入級指導対応が必要ではと思われる児童生徒が小学校 3 名、中学校 3 名おり、6 月 19 日（水）に教育支援委員会を開催して審査を行ったことを報告し、教育委員会の承認を得る必要があるため審議をお願いした。

総務係長

資料により、対象の児童生徒の判定結果を説明する。

（これ以降の説明内容、質疑及び協議の要旨については、児童生徒の個人情報であるため、記載を省略する。）

教育次長

令和 6 年度就学に関する教育支援委員会の審査結果について、判定のとおり承認を

求めた。

教育委員全員

承認する。

(3) 報告事項

① 町、県学力調査の結果及び考察について

山口指導主事

資料をもとに、東彼杵町及び長崎県学力調査の結果概要について説明を行い、県学力調査結果として、小学校では国語は県平均を下回ったが、算数、理科で県平均を上回った。また中学校では国語、数学で県平均を僅かに下回り、英語で県平均を大きく上回ったことを報告する。

川原委員

説明の中で、無答が多いとは「白紙」ということですか。

山口指導主事

全く、何も書いてないってことです。無答率は、ここ数年、県よりも低かった。ほぼゼロに近い時もあったが、以前、県平均より本町の成績が低かった時は、本町の無答率が高かった。各学校でも「書く」という指導を徹底的にやってきて、かなり無答が減ってきたという実情はありますので、今回無答率が高かったというところは課題になります。

総務係長

時間が無かったとか、足りなかったということも考えられますか。

山口指導主事

状況として、一番、最後の問題が書けていなかったということであれば、そうと言えますが、最初の部分にもあるので難しい判断です。学校でも分析をする必要があります。

橋本委員

その無答とは、問題の意味を理解していないということも考えられますか。

山口指導主事

回答をどのように書いているか、回答の内容を見てみないとわかりませんが、小学校の国語の問題は、記述の問題よりも選択する問題が間違っているところが多かったので、やはり良く内容を読み取れていないと思う。

今日の学校訪問で、千綿小の中路校長先生の学校経営説明の中にも、長い文章を早く読み取るということが書かれていましたが、今、国語の問題で文章が長くなっていることが言えます。

長い文章を正確に早く読み取るという部分の技能的とか方法をしっかり使わせることが重要で、今、算数の問題も国語力がないと解けないような状況もあり、社会やその他全ての問題でも長くなっています。

橋本委員

その読む力の低下に関して、昔は読書活動にも大変力を入れていた時期がありました。最近、本を読む機会がかなり減ってきているのではと思いますが、その関係はありますか。

山口指導主事

読書量は関係があると思いますが、各学校内での貸し出し冊数は増えていますので、学校の中では、子ども達は読んでいますと先生達は捉えています。

しかし、学校評価アンケートでの保護者の意見では、あまり読んでいないと、家ではほぼ読んでいないのではと思われ、難しい判断になります。

② 令和6年度東彼杵町学力向上研修会について

山口指導主事

資料をもとに、令和6年度東彼杵町学力向上研修会について説明を行った。

研修テーマを「小中連携を通して、9年間の子どものよりよい学びと成長を考える」、サブテーマに「深い学びの達成と学力の基盤となる情報活用能力の育成を目指して」と設定。

また、研修会は講義、分科会、全体会で構成し、講義では、(株)ベネッセコーポレーションに「東彼杵町の学力調査から見えるもの」と題して講話を依頼中。

分科会では、7分科会に分かれて実施し、全体会で分科会報告と県教委助言指導を予定しており、教育委員への当日の参観を依頼した。

③ 令和7年度人事異動及び教育行政に関する要望について

教育長

長崎県市町村教育委員会連絡協議会からの要望調査に対して、以下の要望を行ったことを報告する。

人事異動に関する要望：3件

- ・ 主勤地の決定について、初任校1年目で決定するのではなく、2年目の意向調書提出時点で決定する。
- ・ 若手教員が増加する中、地区内・郡内の若手教員をバランスよく主勤地を配慮して異動させてほしい。

(しま部、小規模地域特有の要望)

- ・ 新採者の主勤地を1年目で決定するのではなく、2又は3年目の意向調査提出時点で決定させる。

教育行政に関する要望：2件

- ・ 不登校対策「確かな一歩」事業の継続とスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの増員配置をお願いしたい。
- ・ 「令和の長崎スクール」事業推進に伴い、義務教育課または県教育センターから

指導主事の派遣支援をお願いしたい。

④ 昼窓対応に係る職員の勤務時間の休憩時間割り振り設定について

教育次長

職員の勤務時間にかかる休憩時間の時間帯について、町民等の昼窓来客及び電話等の対応に対し、町職員の柔軟な対応が図れるようにするため、休憩の時間帯を11時30分から1時間、12時から1時間、12時30分から1時間と3パターンに変更することになったことを説明し、関係規則に基づく任命権者の承諾について、教育委員会部局は教育長の専決処分決裁を行い、7月1日から町役場全体で実施していることを報告する。

⑤ 6月行政報告

教育次長

資料により、説明を行う。

⑥ 7月行事予定

教育次長

資料により、説明を行う。

(4) その他

① 教育週間中の学校参観の感想

教育週間中の学校参観について、教育委員から参観した学校での感想等の報告を受ける。

② 臨時教育委員会開催日程について

令和7年度使用中学校教科書採択に係る審議が必要なことから、開催日時を8月27日(火)9時00分からとし、日程調整を依頼する。

○次回開催日の開催日程調整

次回定例教育委員会を令和6年8月2日(水)15時から開催することに決定する。

15時16分 閉会

議事録署名

令和 6 年 8 月 2 / 日

教育委員 山口直登

教育長 粒崎秀人